

産学官連携広報活動



本多電子株式会社

×



×



AQPR2024

(愛知ブランド企業PR研究制作)

「企業PRムービー：教えてください、樫山さん！」

研究対象企業：本多電子株式会社

上岡研究室

D21006 安藤凜太郎

D21104 村上真之

愛知ブランドについて

愛知ブランドとは…

- ・愛知県経済産業局産業部産業振興課 が実施している認証事業のことです
- ・愛知県内の製造業の実力を広く国内外にアピールし、世界的ブランドへと知名度の向上を図る目的があります
- ・愛知県内の優れたモノづくり企業を「愛知ブランド企業」として認定しています



Aichi
Quality

愛知ブランド企業
認定マーク

AQPRの活動について…

このプロジェクトは、「クリエイティブで地域の課題と向き合う」を研究テーマに掲げている上岡研究室が、愛知県産業振興課より AQPR 対象希望として照会された「愛知ブランド」企業の中から研究生自身が選定して、企業の様々な広報課題を研究し、解決策を制作するものであり、又成果物については実際の企業活動に提供しています。

引用

愛知県産業労働コラム： <https://www.pref.aichi.jp/uploaded/attachment/502472.pdf>

上岡研究室 HP より一部抜粋： https://www.aichi-brand.jp/AQPR_UeokaLab/

対象企業 本多電子株式会社

- ・ 超音波技術に特化した企業
- ・ 超音波のキーデバイスである圧電セラミックスを自社開発し生産
- ・ 様々な市場で用途に合わせた製品を最適な形で設計できる企業
- ・ 多くの分野で超音波応用製品の開発を行う
- ・ 素材から製品まで一貫した開発体制をとる研究開発型企业



引用
愛知ブランドHP : <https://www.aichi-brand.jp/corporate/auth-0118/>

動画 1 / 4

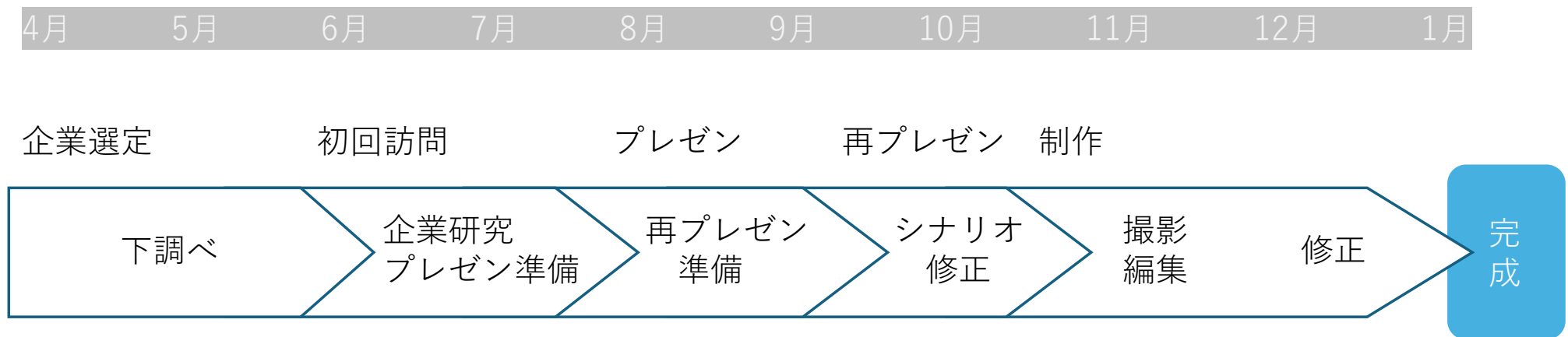


産学官連携広報活動



教えて下さい、縦山さん！
① 超音波って何だろう 編
動画時間 4：36

研究日程



研究日程

2024年4月16日	企業選定	AQPRに応募していただいた15社のうち、誰がどの企業を担当するかを決定した。
2024年4月19日	選定企業の下調べ	HPなどで情報を集めて、選定した企業の理解を深めた。また、現段階で構想可能なアイデアも考えた。
2024年4月23日	ご挨拶兼アポイントのメール	本多電子社の方にご挨拶と初回訪問のアポイント面とを兼ねて、初めてのご連絡をした。
2024年5月29日	質問票作成	本多電子社の理解を深めるため、初回訪問に質問したい項目をまとめた。
2024年5月30日	初回訪問	初めての顔合わせで内部のオフィスや施設の見学や質問項目に答えて貰い、本多電子社の理解を深めた。
2024年6月14日	二度目の訪問	初回訪問の後、質問しきれなかったことや、疑問に思ったことをより知るために2回目の訪問を行った。
2024年8月7日	企画案準備	本多電子社についての強みと課題を考え、動画企画2本とwebページの企画の計3本の企画をプレゼン資料にまとめた。
2024年8月8日	企画案プレゼン	本多電子社にプレゼンを行ったが、「学生だからできるものが欲しい」という向こうの要望に応えきれなかったため、再度アイデア出しを行う事が決定した。
2024年9月24日	企画案再準備	学生だからできることをより考えた上で、動画企画2本を再度資料にまとめた。
2024年9月26日	企画案再プレゼン	再度本多電子社へプレゼンを行い、提案した動画案2案の中から1案に絞り、決定した。
2024年10月20日	動画絵コンテ作成	決定した案をもとに、シナリオ案や動画絵コンテを作成した。
2024年10月21日	シナリオ作成	本多電子社の方と会議を行い、出演者に合わせた動画の詳しいシナリオを詰めていった。
2024年11月18日	模擬撮影	実際に絵コンテを動画として繋げた際に問題がないかを確認した。香盤表も同タイミングで作成した。
2024年11月12日	一日目の撮影	実際に本多電子社の社内を使い撮影した。
2024年11月19日	二日目の撮影	前回の撮影で、撮影できなかった部分を撮影した。
	編集	動画の編集を行った。動画シナリオや企画コンテの内容をもとに、編集を行った。
2024年12月17日	中間発表	編集を一時終え、中間発表を行った。
	修正	エフェクト文や、見せ方についての調整を行った。

企業研究：研究資料

企業選定時に頂いたアンケートから、「SNSを通じた情報発信が弱い」という事を教えて頂きました

それを踏まえて

- ・ 各々で企業の情報をインターネットや使用されているSNSのアカウントを確認する等して調べて本多電子株式会社について理解を深めた
- ・ 本多電子株式会社様よりいくつかの資料を頂いた(図1)
- ・ 独自で質問票を作成し、訪問時に答えて頂いた(図2)

図1



図2

質問票	
※※※について	超音速について
※※※の機能について	※超音速に興味を持った理由を教えてください。
※情報発信について	※超音速の魅力や面白いところを教えてください。
※開発経緯について	社員の方へお伺いします。
※開発方針について	※本多電子株式会社様などにご知りましかたか？
※大卒や高卒、卒業の経路の違いについて	入社を決めた理由は何ですか？
※リクルーティング活動について	※本多電子株式会社様の魅力を教えてください。
※制作するコンテンツについて	
※対象者について	
※得意なデザイン、撮影などについて	
※内容について	
※提出事項について(画像、製品、社員、特許など)	

企業研究：課題研究

資料や質問表、実際に会話を通してわかった事…

**使用している技術が特殊であることから業種については
人によってはとても興味を持てるものである事**

質問票を通じて分かった実際に起きている事…

超音波に興味を持てるタイミングは多くの場合本多電子社を説明会などで知ってから、
または入社してからになっていて、
実際に就活を行っている最中でないと本田電子株式会社を知ることが難しくなっている

企業研究：課題研究

これまでの事を踏まえた上で制作したいもの

超音波を知ってもらったり興味を持ってもらう事ができるもの

様々な人が閲覧でき、超音波に興味を持てるような情報をSNSで発信したい

プレゼン プレゼン時企画

A案 教えてください、樅山さん！

内容

就活生の企業研究という設定でのSNS等に使える縦長の短い動画を4本制作

本多電子株式会社の雰囲気や特徴を表現する企画

ねらい

本多電子株式会社の個性やユーモアがある雰囲気や社員さんがいる事を知ってもらうこと

超音波の多岐にわたる可能性を知ってもらい、興味を持ってもらうこと

B案 本多電子リクペディア

内容

就活生が聞きたかったけど実際には聞きづらいようなことを本多電子社の社員の方に答えてもらう

インタビュー形式の動画企画。

ねらい

聞きづらいようなことを実際に聞き、本多電子社をより透明化させること

就活生が信頼できる企業だと分かるようにし、選考を途中辞退する人を減らすこと

A案 教えてください、樺山さん

ターゲット YouTube Shortsを見ている学生

目的 本多電子株式会社さんの個性やユーモアがある会社の雰囲気や社員さんがいっばいである事を知ってもらうこと、超音波の多岐にわたる可能性を知ってもらい、興味を持ってもらう事

企画内容

一分程度の動画脚本を制作し、YouTubeに投稿する

お話を通じて本多電子さんの雰囲気やできる事を知ってもらう。

興味を持ってもらうきっかけとなりリクルートの入り口の一つになる

経路中の募集、樺山さんによる本多電子株式会社さんについて聞くお話を興味を持ってきっかけである経路募集カードを経由に質問を行うお話を希望する方には本多電子さん内での研修等について関心がある候補の募集、経路中の募集(マイスターへの誘引)を含めたトーク

どんなお話なのか

本多電子株式会社様に個性を持っている企業は個性豊かな企業という設定の笑柄が、樺山さんを含めた社員の方々に実際に話をして聞いていただき、企業内で共有する。

四半のたまごな内容として、

経路中の募集、樺山さんによる本多電子株式会社さんについて聞くお話を興味を持ってきっかけである経路募集カードを経由に質問を行うお話を希望する方には本多電子さん内での研修等について関心がある候補の募集、経路中の募集(マイスターへの誘引)を含めたトーク

本多電子リクベディア ターゲット 就活で本多電子さんを受けている人 目的 本多電子さんを訪問させていただいた時に、選考の途中で他の企業に行ってしまう選考辞退する人達がいるとおっしゃっていたので、ターゲットの不安の和らげと解消ができる動画を作成して選考辞退をする人を減らす。	どんな企画なのか 就活生が聞きたいと聞きづらいことを本多電子さんの社員さんに答えてもらう。 ↓ 本多電子さんをより透明化させる。 ↓ 就活生が信頼できる企業だと分かるため選考を途中で辞退する人が減り、さらに就活生が知りたいことと説明する事で本多電子さんの合同説明会に参加する人が増えると考えます。
--	--

プレゼン 決定企画

どちらの企画も本多電子株式会社の担当の方にはかなり好印象でしたが、
B案のねらいである「選考を途中辞退する人を減らすこと」は本来であれば企業側がやるべき内容というお話を頂きました。
最終的にA案の「教えてください、樫山さん」に決定をし、制作を進める事にしました。(画像：当時のプレゼン資料)

A案 教えてください、樫山さん

ターゲット YouTube Shortsを見ている学生

目的 本多電子株式会社さんの個性やユーモアがある会社の雰囲気や社員さんがいっぱいである事を知ってもらうこと、超音波の多岐にわたる可能性を知ってもらう、興味を持ってもらう事

4

企画内容

一分程度の動画四本を制作し、YouTubeに投稿する
↓
お話を通じて本多電子さんの雰囲気やできる事を知ってもらう。
↓
興味を持ってもらうきっかけとなり
リクルートの入り口の一つになる

5

どんなお話なのか

本多電子株式会社様に興味を持っている実は模型好きな就活生(という設定の安藤)が、樫山さんを含めた社員の方に実際にお話を伺いに行く全四本のお話です。
四本の大きな内容として、

「超音波ってなんだろう?編」	就活中の安藤が、樫山さんに本多電子株式会社さんについて聞くお話
「超音波で模型づくり編」	興味を持ったきっかけである超音波カッターを起点に質問を行うお話
「驚愕!?社内の有名人編」	実際の社員さんに本多電子さん社内の雰囲気等について何うお話
「就活生に向けて...編」	締めのお話、若干就活の宣伝(マイナビへの誘導)を込めたトーク

といったものを想定しています。

6

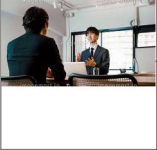
制作：コンテ

一編目 超音波って何だろう 編

内容

就活生という設定の安藤が本田電子株式会社の社員の方である樫山さんに超音波について教えて貰うお話

[illegible]

No.	Part	Scene	題名	収録時間
CUT		画面	内 容	セリフ・効果音
			夏原「フェュー！きつん、きつん」 学園に行っても似たような環境が広がっているやうで、面白いですわ。」 坂本「そうだね。あー、そうだとすれば、そっちでネットスターを獲得しているなら学園の人はお話を聞かずにこの辺りから逃げた方がいいかもな？」 夏原「さあ、いいえですね。あの話とどうつながる？」	
			③夏原ゴジラエンタテインメント 各電子株式会社 Acchi Quality AGM 大沢大学 経営陣で構成づくり開始！	
				Total

二編目 超音波カッターの可能性 編

内容

安藤が本田電子株式会社に興味を持ったきっかけである超音波カッターを軸に質問をするお話

Unit	Part	Scene	内容	セリフ/時間
1	1		タイトルロゴ 近江屋が誇る 研究開発局	完結 「近江屋が誇る 企業研究開発局 敷えください、 飛山さん!」
			「敷えください、 飛山さん!」 (前品で特製? 今更適合する データが欲しい 啊)	飛山「そんな はお客様です! 飛 山さん、引き続き 敷えください、 飛山さん!」
			エンタラシエの 会社	飛山「そんな はお客様です! 飛 山さん、引き続き 敷えください、 飛山さん!」
			役員会議室には はなし。	飛山「そんな はお客様です! 飛 山さん、引き続き 敷えください、 飛山さん!」
			オフィスの会社	飛山「そんな はお客様です! 飛 山さん、引き続き 敷えください、 飛山さん!」
2	1		「敷えください、 飛山さん!」 (前品で特製? 今更適合する データが欲しい 啊)	飛山「そんな はお客様です! 飛 山さん、引き続き 敷えください、 飛山さん!」
			エンタラシエの 会社	飛山「そんな はお客様です! 飛 山さん、引き続き 敷えください、 飛山さん!」
			役員会議室には はなし。	飛山「そんな はお客様です! 飛 山さん、引き続き 敷えください、 飛山さん!」
			オフィスの会社	飛山「そんな はお客様です! 飛 山さん、引き続き 敷えください、 飛山さん!」
			「敷えください、 飛山さん!」 (前品で特製? 今更適合する データが欲しい 啊)	飛山「そんな はお客様です! 飛 山さん、引き続き 敷えください、 飛山さん!」

[illegible]

制作：コンテ

三編目 驚愕!?社内の有名人 編

内容

実際の社員さんに本多電子について質問を行うお話

[illegible]

四編目 就活生に向けて 編

内容

就活している時にあんまり聞けなかったような話を聞いたり、日暮れまで付き合ってもらうことで「こんなにも付き合ってくれるの!？」と本多電子株式会社のイメージを上げる動画

[illegible]

制作：香盤表

動画の内容から、撮影日数は二日間としました。また、撮影する時間の割り振りは社員の方のスケジュールも考慮した上で行っています。

一日目に出演回数の少ない社員の方を撮影し、二日目に出演回数の多い社員の方を撮影するように心がけました。

また、一日目は夕日をバックに撮影を行うシーンが存在したため、ある程度猶予を持ちながら香盤表を組んでいます、注意点として、現地でのリハーサルを行えていなかったため、撮影当日の朝に立ち位置やカメラ位置等のリハーサルを行っています。

一日目の香盤表

[illegible]

二日目の香盤表

[illegible]

制作：撮影

11月12日、11月19日の2日間にかけて撮影を行いました。香盤表の流れに沿って午前中に模擬撮影を行い、午後から本番撮影を行いました。

一日目の本番撮影では最初の方は香盤表通り進んでいましたが、作品をより良くするためにセリフの言い回し、体の動きなどの試行錯誤を行っていたら後半の撮影時間が遅れてしまいました。しかし、最後は上岡教授と本多電子社の社員さんに手助けしていただき、一日目の撮影を無事に終える事ができました。

二日目の撮影は上岡教授が授業で撮影に参加する事が出来ないため不安でしたが、一日目と同じ流れで午前中に模擬撮影を行い、午後から本番撮影をする事で香盤表通りに撮影を進めていく事ができました。

撮影に使った機材

iPhone16 Pro Max



iPhone13 Pro Max



Magnetic Mobile Filmmaking Cage



iPhoneを取り付けた状態



Magnetic Mobile Filmmaking Cageに付ける照明



RØDE VideoMicro II(指向性マイク)



TASCAMのピンマイク



単4電池（ピンマイクに使用）



三脚



卓上三脚



スマートフォンホルダー
(三脚にスマホを取り付けるために使う物)



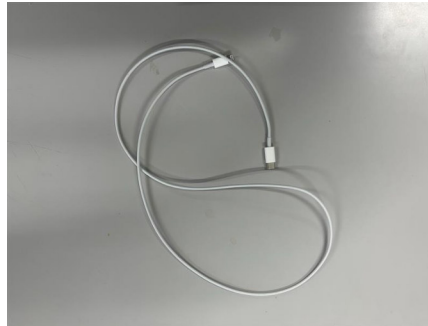
モバイルバッテリー



Type-C×Type-C



Type-C×Lightning



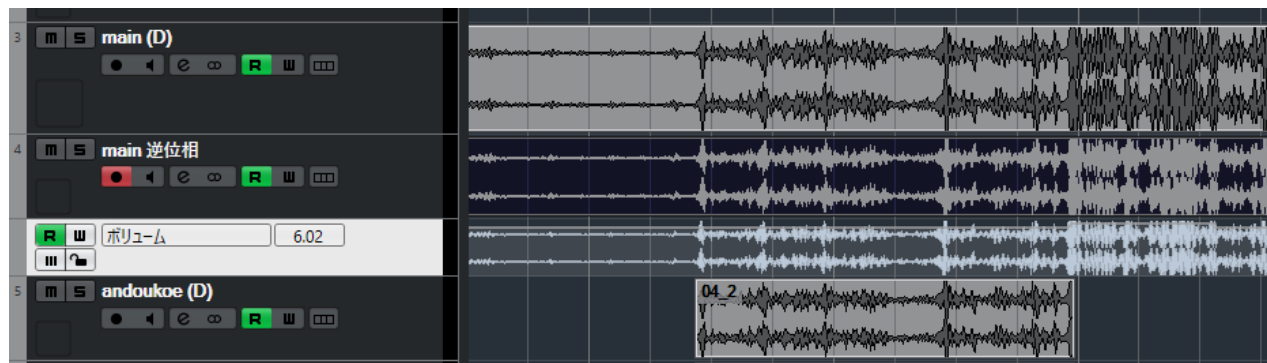
USB×Type-C 4本



制作：音の調整

撮影した音が全体的に小さかった為、調整を行っています。ただ単に音量を上げるだけだと元々入っていた環境音のノイズが目立つので以下の事に注意して行いました。

- ・環境音をイコライザーで抑える調整
- ・大きい風の音に対して、音の位相を反転して元の音にぶつけて小さくなるように調整※1
- ・ピンマイクで撮った音を重ねて、声をはっきり聴こえるように調整※2



←※1 風の音を抑えるためのトラック

↑※2 ピンマイクのトラック

制作：編集

- 今回制作した動画が縦画面の動画であったため、情報の整理がされていないと非常に見づらい動画ができてしまうので情報の整理を大切にして編集をしました
- 文字の調整
分野や商品名を小さくして、見てほしい字幕スーパーに注目がいくようにしました
- 画面内の配置
画面の中心に見て欲しい物をあつめて、周りにその物の説明文やそれについて喋っている登場人物を入れました



制作した動画 教えてください、樫山さん！

全体の構成 1/2

一編目：超音波に関連する様々な製品の説明を受け超音波の幅広さを知った後、実際に就活生役本人が興味のある超音波カッターについて詳しい社員さんに繋げ、話が発展していきます。

二編目：模型でしか使わないイメージが強かった超音波カッターの他の使い道を知り、超音波の奥深さを知ります。
また、社員さんと話していて楽しかったことから、他の社員さんにも興味が湧き次のお話へ繋がります。



制作した動画 教えてください、樫山さん！

全体の構成 2/2

三編目：実際に本多電子株式会社の個性的な社員さんとお話をし、色々な考え方やエピソードを質問する動画です。

また、最後に就活生に向けて「頑張って！」を伝える動画です。

四編目：三編目の後、「もう少しだけお話したい…！」という展開から

「もう少しどころでは済んでいない質問」をしますが、

それでもしっかり相手をしてくれる雰囲気の良さを伝える動画です。



動画4/4

教えてください、縦山さん！
④就活生に向けて 編
動画時間 4：26

評価

本多電子株式会社の担当して頂いた社員さん2名

「教えて下さい縦山さん！」を見ていただいた大同大学の学生18名にアンケートに答えて貰いました。

<本多電子株式会社の方に行ったアンケート>

「教えて下さい縦山さん！」の動画を視聴して頂き、5段階評価と自由記述のアンケートに答えていただきました。

アンケートの結果、全体的に高い評価をいただきました。

<5段階評価のアンケート>

5 非常にいい 4 良い 3 普通 2 悪い 1 非常に悪い

👉	縦山 様👉	柴田 様👉
課題点の解決目標 👉	5 👉	5 👉
新規性👉	4 👉	4 👉
有効性👉	4 👉	4 👉
伝達性👉	5 👉	5 👉
この動画を視聴した方が👉 説明会に参加してくれるか👉	5 👉	5 👉

大同大学の学生には動画を見て

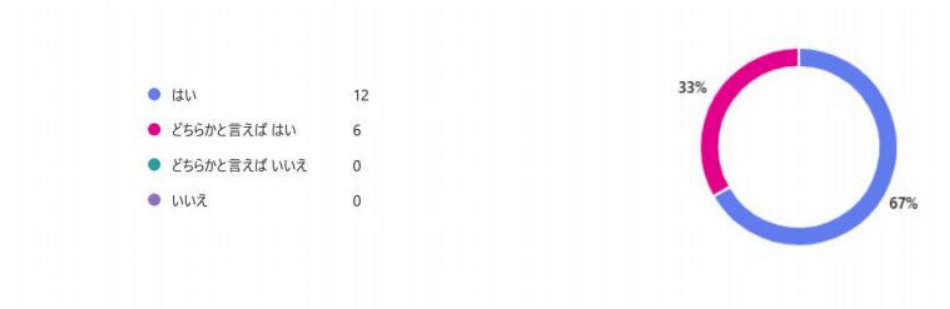
- ・ 本多電子株式会社がどんな企業なのか知る事ができたか
- ・ 動画を見て会社説明会に参加してみたいと思ったか

のアンケートを取りました。

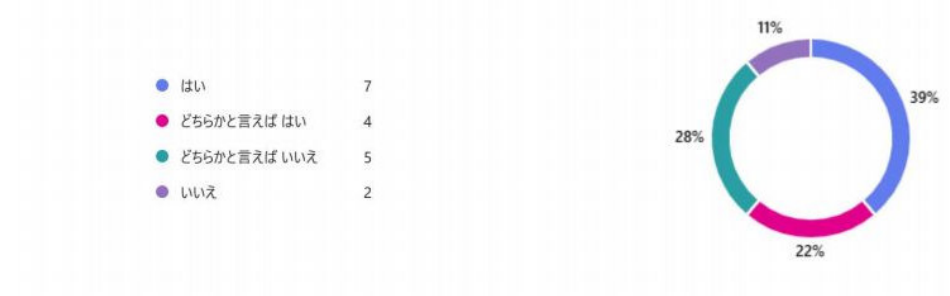
アンケートの結果、本多電子社がどんな企業なのかを18名全員に知ってもらう事はできましたが、実際に会社説明会に参加したいと感じた方は18名中11名でした。

これらのことから、制作した動画は少なからず有効であるという事がわかりました。

この企業がどんな企業かを知ることができましたか？



この動画を見た後、この企業の会社説明会があれば参加してみたいですか？



考察

本多電子株式会社から頂いた高い満足度 と 学生のアンケート結果



有効性が高く、特徴のある業種故の
「人によってはとても興味を持てるものである事」がより明確化した

総括

安藤凜太郎

今回の制作では自分の企画の考え方も、
動画制作の経験値も双方とても未熟であることを痛感しました。
実は元々、超音波を題材にしたゲームを作りたいのですが、
本田電子株式会社様のお話を聞けば聞くほどどんなゲームにすればよいのか
わからなくなってしまい、全く思いつくことが出来なかったため、
WEBコンテンツの企画を出すことにしました。

また、動画制作の経験 が浅く、「動画にした時どう見えるのか」
を全く考えられず、闇雲に制作し、時間を無駄 にしてしまい、色々な方に迷惑を
かけてしまったと思います。動画も当初はもう少し短い尺にしようとしていまし
たが、それも叶いませんでした。

また、上岡先生や企業の方に プレゼンをする時、
人に何かを伝える時の「言葉選びの難しさ」を、身をもって知りました。
この研究活動でできるようになった事、できなかった事を知り、
課題になった事を今後の人生で 活かしていきたいと感じました。

村上真之

今回の研究を通して、事前準備の大切さを学びました。 事前準備が大切であると思
った理由は、事前準備している時としていない時でトラブルや ミスの量が変
わってくるからです。 私は卒業研究という事もあり今年度の初めの方は、事前準
備をして初回訪問での質問や企 画案のプレゼンを行っており、ミスも少なく順調
に発表をする事が出来て研究もいい感じ に進められていました。 しかし、自分
を過信して本番撮影のギリギリまで事前準備を怠ってしまい本番撮影をちゃんと
する事が出来るのか分からなくなり、本番撮影日の午前中に模擬撮影をする事にな
ってしまいました。本番撮影の前日に軽いリハーサル撮影はしたのですが、大
した成果を得 る事は出来ませんでした。しっかりと動画のリハーサルを行い、そ
の後にロケハンをする 事を怠ったために本番撮影が忙しくなり大変な思いをし
ました。事前準備を怠らなければ 本番撮影も一日で終わらせる事が出来たと思いま
す。前半上手くやれていたのは事前準備 をしていたからなのに自分の実力を過信
して後半事前準備を怠り作業を先延ばしにした事 を反省しています。これらのこ
とから、事前準備は本番を効率よく進めるための大切なことだと学びました。 今
日できる事は今日やり、明日できる事も今日やる早め早めの行動が大切だとわか
りました。

ご清聴ありがとうございました